

2019年度 和泉短期大学 シラバス

| | | | | |
|--------------|---|--|------|-----------|
| 授業科目名 | 保育の心理学 | | 教員氏名 | 矢野由佳子 |
| 学年 | 1年 | | 開講学期 | 前期 |
| 授業形態 | 講義 | | 単位数 | 2単位 |
| 必修・選択 | 保育士・幼免必修 | | 実務経験 | 臨床心理士 13年 |
| テーマ | 乳幼児、児童の心身の発達と学習の過程並びに支援を知る | | | |
| ディプロマポリシー | 1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。 | | | ○ |
| | 2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。 | | | ○ |
| | 3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。 | | | |
| カリキュラムポリシー | 科目群Ⅰ 教養 | キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する | | |
| | 科目群Ⅱ 原理 | 様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う | | |
| | 科目群Ⅲ 知識・技能 | 子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける | | ○ |
| | 科目群Ⅳ 実践 | 学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う | | |
| 授業の概要 | この授業は、保育、幼児教育の基礎的理解に関する科目である。発達心理学等の代表的理論を踏まえて発達の概念を知り、保育における発達理解の意義を学ぶ。そして、乳幼児期から青年期の各時期における運動発達、言語発達、認知発達、社会性の発達の具体的な内容について視聴覚教材等を適宜活用して学び、発達に即した支援の基本を理解する。また、発達を踏まえた学習を支える保育を考えるため、様々な学習の形態や概念、その過程について、代表的理論を通して学ぶ。学習に関わる基礎的な知識をもとに主体的学習を支える動機づけや集団作り、評価について、発達の特徴と関連付けて学ぶ。各発達段階の特徴を理解し、乳幼児期の学びを支える保育と保育者の基本的な姿勢を学ぶ。 | | | |
| 授業の到達目標 | 乳幼児、児童及び学童の心身の発達及び学習の過程について基礎的な知識を身につける。また、各発達段階における心理的特性を踏まえた保育の基礎となる考え方を理解し、支援の基本となる姿勢を身につける。 | | | |
| テキスト | 青木紀久代編「保育の心理学」みらい | | | |
| 参考書 | 幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領 | | | |
| プリント | 授業中にプリントを配布する | | | |
| ポートフォリオ | 授業で作成した「発達表」をポートフォリオに綴ること。 | | | |
| 課題の確認と成績評価方法 | 授業内で実施する小レポート(20%) 15回目のまとめの成果(80%) | | | |

授業概要と課題

| | | |
|-----|-----------|---|
| 第1回 | テーマ 内容 | 心身の発達及び学習の過程を理解することの意義 |
| | 授業外指示 | <予習>シラバスを熟読する <復習>発達の区分を確認する |
| 第2回 | テーマ 内容 | 発達に対する外的・内的要因:成熟と学習 |
| | 授業外指示 | <予習>教科書を読み、発達に影響を与える要因について考える <復習>遺伝と環境が与える影響について確認する |
| 第3回 | テーマ 内容 | 新生児期・乳幼児期の身体及び運動の発達と認知発達 |
| | 授業外指示 | <予習>子どもと接した経験の有無を振り返り、子どものイメージを確認する <復習>新生児反射等について確認する |
| 第4回 | テーマ 内容 | 乳幼児期の社会性の発達 |
| | 授業外指示 | <予習>私たちのコミュニケーションの手段を考える <復習>授業内容を復習し、学内の子育てひろば等で乳幼児と関わる |
| 第5回 | テーマ 内容 | 乳幼児期の言語発達 |
| | 授業外指示 | <予習>教科書を読み、言葉の発達過程を知る <復習>授業内容を復習し、学内の子育てひろば等で乳幼児と関わる |
| 第6回 | テーマ 内容 | 乳幼児期の自己と情動の発達 |
| | 授業外指示 | <予習>教科書を読み、自分の名前や性別を理解する時期を調べる <復習>自己概念の発達について確認する |
| 第7回 | テーマ 内容 | 保育における発達理解と支援 |
| | 授業外指示 | <予習>教科書を読み、発達の支援に関する予備知識を身につける <復習>発達理解と支援の意義を確認する |
| 第8回 | テーマ 内容 | 幼児期・学童期の認知発達 |
| | 授業外指示 | <予習>教科書を読み、数を数えられるようになる時期を調べる <復習>ピアジェの発達理論を確認する |
| 第9回 | テーマ 内容 | 幼児期・学童期の認知発達と支援 |
| | 授業外指示 | <予習>教科書を読み、認知発達における支援が必要である理由を考える <復習>認知発達の支援の意義を確認する |

| | | |
|------|-----------|---|
| 第10回 | テーマ 内容 | 幼児期・学童期の学習の過程 |
| | 授業外指示 | <予習>教科書を読み、「学習」という言葉の意味を調べる <復習>様々な学習理論を確認する |
| 第11回 | テーマ 内容 | 幼児期・学童期の発達と学習意欲・動機づけ: 内発的動機づけと外発的動機づけ |
| | 授業外指示 | <予習>教科書を読み、日常生活で見られる動機づけを確認する <復習>動機づけの種類による違いについて保育や生活の場面と照らし合わせて確認する |
| 第12回 | テーマ 内容 | 学童期・青年期の発達と社会性・集団づくり |
| | 授業外指示 | <予習>小学生以降の自分自身の仲間関係を振り返る <復習>学童期以降の発達と仲間関係について確認する |
| 第13回 | テーマ 内容 | 青年期の発達理解と支援 |
| | 授業外指示 | <予習>現在の自分の生活を振り返り、楽しいこと・悩んでいることなどを整理する <復習>アイデンティティについて確認する |
| 第14回 | テーマ 内容 | 教育・保育における評価の考え方 |
| | 授業外指示 | <予習>教科書を読み、保育における評価の方法に関する予備知識を身につける <復習>教育や保育について「評価」が意味することを確認する |
| 第15回 | テーマ 内容 | まとめ 発達・学習理論と教育・保育実践について |
| | 授業外指示 | 人の心理的発達について振り返り、保育者の役割を総括する |